

# QOLを重視した介護保険事業所指導

～笑顔あふれる介護現場を目指して～

# 気仙沼圏域ってこんなところ！

- 高齢化率は高いが認定率が低い
  - 高齢者が元気！
  - 家庭の介護力が高い！？
- 認定者の6割超が認知症高齢者
  - その内の約6割が運動能力の低下なし

↓

介護負担が大きい

# 介護現場で変えたい3つのこと

- スケジュール介護
- 専門用語を使わない
- ケアプランを見る

# スケジュール介護の弊害

- 慌ただしい雰囲気
- 認知症周辺症状の出現
- 周辺症状の対応に人手がとられる
- スタッフの負担が増加



# 伝えたいこと

- 時間内に入浴を終わらせることより、  
ほっとできる入浴を
- レクリエーションや機能訓練を無理矢理させて  
いませんか
- おいしく食事を楽しめた上での栄養管理

# 専門用語の弊害

- ○○さんは「帰宅願望」があります。  
→「帰宅願望」という症状だからしょうがない
- ○○さんは夕方になると帰りたくなります。  
→ご飯の支度をしなくちゃと思っているかも  
↓  
調理が簡単なおやつを一緒に作りましょう

# 伝えたいこと

- 認知症の周辺症状は原因や目的がある行動です。
- 専門用語は固定観念を生みやすいので、できるだけ使わないようにしましょう。

# ケアプランを見ない弊害

- 関わり方がスタッフ個々
- 改善したい点が伝わらない
- 記録が負担(何を書けばよいか分からない)
- 記録が的外れ
- 評価に必要な情報が不足
- 評価が不十分
- あいまいなケアプラン



# 伝えたいこと

- スタートは本人の気持ち
- 目標は具体的に
- 利用者の笑顔をイメージ

# 利用者の笑顔のために

- スタッフは笑顔ですか
- 何がつらいか理解していますか
- ケアの方向性は揃っていますか
- そのケアはあっていますか

# アセスメント

- 本人の気持ち  
QOLの尺度は何か
- 課題の見つけ方  
課題検討項目の細分化、メンタルシート、  
笑顔のチェックリスト
- 解決の方法  
機能向上、阻害要因の解消、代替  
いたずらっこなケアプラン

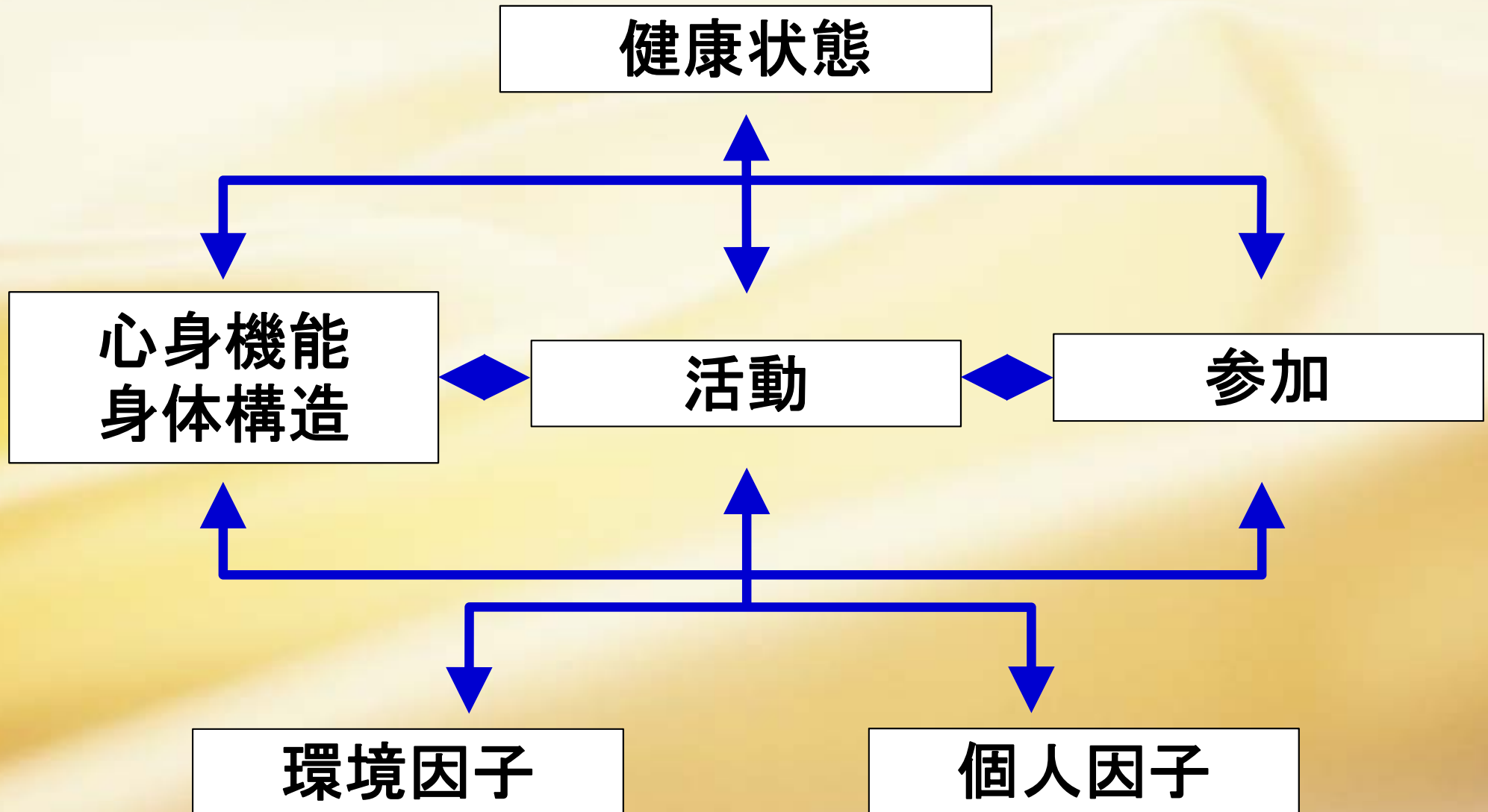
# QOLの尺度

- 穏やかに過ごしたい
- 迷惑をかけたたくない
- 役に立ちたい
- 今まで積み重ねた実績を失いたくない
- やり残したことを実現したい

# 課題の見つけ方

- アセスメントの項目を細分化してみる
- ICFの考え方を取り入れる
- ICFの分類項目をアセスメント項目にしてみる

# ICFの活用方法



# 分類の例

～第3レベル～

第1レベル 第2章 感覚機能と痛み

第2レベル b210 視覚機能

第3レベル  
b2100 視力  
b2101 視野  
b2102 視覚の質

# 分類の例

～第4レベル～

## b2100 視力

b21000 遠景に対する両眼視力

b21001 遠景に対する単眼視力

b21002 近景に対する両眼視力

b21003 近景に対する単眼視力

など

## b2102 視覚の質

b21020 光感受性

b21021 色覚

b21022 コントラスト感度

b21023 画像的視覚の質

など



## アセスメント表(メンタルシート)

利用方法 ●●●● ●

平成20年8月18日

● 乳の位置 ● 首筋の位置 ○ スタッフの気づき	懸っけられる状況や状況 (ニーズ)	○ できること、対応例 ● 課題、課題等	ケアの具体的な方法、改善点 (短期目標)	●●●●●●●●としてできる対応を出すために (長期目標)
○ 監視や移動の目が届きにくい	監視りの仕方が分からないのでは？  鏡を見て自分が見えないか、鏡い 境の自分が見えていないため、現在 の姿を受け入れられないのでは？	○ ●●●●●●●●の洋服はスタッフが変えてい ます。  ○ シューパニーは充電式なのでどこでも使 えます。	① ここを押ししてスイッチ入れてください。 ② まず、アゴに二こをあてて「グー」と ③ 両手の指の指をやりましょう などと声掛けを具体的にします。 声かけがあるときは、鏡が曇って見 えませんが、ここに写っています。 などと、●●●●●●●●には厚みがないと いう声掛けをして洋服の洋服も変えます。  鏡を見ないで、手動で監視りをする ように指導します。	どこかの手前で、鏡を出して「分かって る。」と書いてあるからもしもせん。 あくまでも自分でできる範囲を引き出す 活動を心がけます。  鏡のスイッチが変わったことで、受け 入れられず混乱があると思われるので、 徐々に受け入れられるように、●●●●●●●● ●●●●●●●●の反応には声をかけ、視界で受け 入れられないものは、移動できるように 声かけ、声かけをします。
● 両手が届く。 ○ どのように車に乗ったか忘れてるよう に思われます。	記憶が抜け落ちる頻度が多く、記憶も 短くなっているように思われます。 自尊心が高く、自分が忘れたいと決 して思わないようです。	● 走ってフケったときなど、思考が途 切れると、記憶が途切れます。まるで脚 間移動して車に乗ったとか、目で視ら されて、その時に車に乗せられたとい うように感覚的に思考してしまいます。	移動やレクリエーションなどの状況の 変化が大きいことは原因、記憶が抜 けても、その前後のギャップを少 なくします。  通話機などの機能があるときは、通話 機の通話を確認した声掛けを続けます。	役割を持って記憶術と感じてもらってケア から●●●●●●●●の戸外や外部を視察し、 共通しつらさを軽減できるように寄り添う ケアに切り替えて、声かけを受け入れてい ただきたい環境を整えます。
● 食べ物に手が届いている。 ● 目は家で動く。	自分が食べに近づいたとか、気づかないう ちに移動していると思ってしまう。そん な自分では理解できないことが、誰の せいにも思えないと思ってしまう。	● 理解できないことが原因に起こるた め、物を入れたり、物を盗んだら、 ●●●●●●●●によって誰かある人物が いると思ってしまう。	「服を着る」「食事」などといった専門 用語で片付けず、具体的に理解困難 な状況が続くことがあればどうにか を理解して、声かけの要領をできるだけ 取り除く環境を整えます。	専門医療機関と連携して、肉体的な進行を 遅らせることと、精神的・身体的負担 の軽減を図ります。
○ 髪をつかんで振り回そうとする様子があり ました。	記憶の抜け落ちる頻度により、誰か見てさ るも納得できない現象が生じることが あると思われます。	● 監視りにも非現実的な現象を体験して しまうため、原因を非人的(宇宙人・七 ヶ物等)なものと思いはじめ、それを 振り回そうとする行動が私しれません。		
○ 人間関係は3人以上関係を作れません。 ○ 言葉に強い不満への反応が見られます。	関係の切れないものに、何をされるか 分からない恐怖があるため、必要に屈 抗するのではないのでしょうか。	○ 特定の職員には、あまたり、見送で さそくように話してあげます。	互いでききあひは、他の人を監視 して聞かれないようにかもしもせん が、その職員が対応する他の職員が見 察することにより、よき多くの職員が協力 になれるように支援します。	対応の中心が見つかった場合には、車 庫内のみにとどまらず、車庫やケアマネ ジャーを通して物事にも対応を促 す。

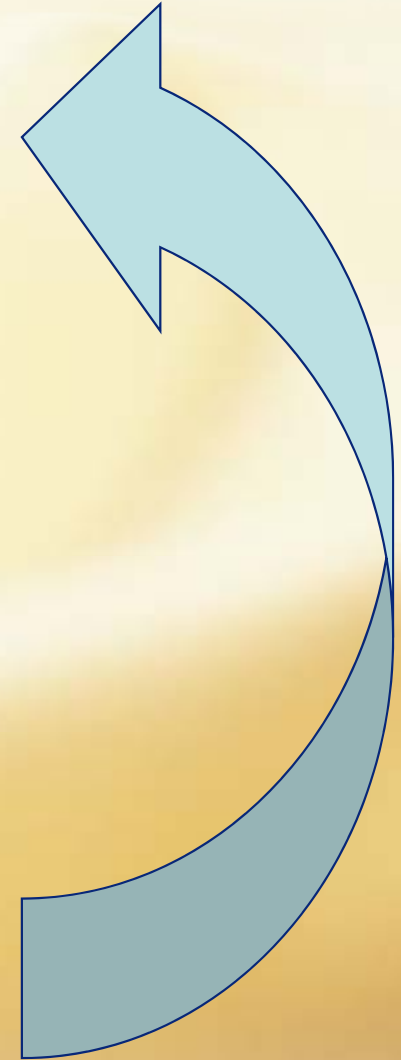
## いたずらっ子なケアプラン

平成 年 月 日

「こうしたら喜ぶんじゃない!？」ということ。	根拠と思われる行い・言葉・習慣など	できる・できない	こうして喜ばせちゃおう!	おちゃめな味付け
<p>畑仕事ができたら喜ぶんじゃない!?</p> <p>〇〇さんの漬けた漬け物をみんなでおいしい!って食べたら喜ぶんじゃない!?</p>	<p>△ 母はすごく働き者で朝早くから畑仕事をしていました。</p> <p>● わたし、料理はあんまりできないけど漬け物は褒められるの。</p>	<p>転倒リスクがあり、実際に畑仕事はできません。</p> <p>お嫁さんが、〇〇さんに教わったとおり漬け物をしているので、雑床を分けてもらって、一緒に漬けられます。</p>	<p>回想法を用いて、昔の畑仕事の様子を話してもらいましょう!</p> <p>ご家族も呼んで、漬け物のお披露目をやって、みんなで「おいしい!」って声を掛けましょう。          〇〇さんに漬け方を話してもらって回想法の要素も入れましょう!</p>	<p>当時の農機具を民族資料館から借りてきて、懐かしんでもらいましょう!</p> <p>漬ける時の写真でスライドショーを行い説明のお手伝いをしましょう!</p>
ニーズ	アセスメント	課題分析	ケアプラン(長期目標)	ケアプラン(短期目標)

# 好循環への転換

- 目標が的確
- ニーズにあったケア
- 状態の安定
- 負担軽減
- 利用者もスタッフも笑顔の環境
- 記録の充実
- 課題の明確化



ご清聴ありがとうございます。

# 資料編

# 気仙沼圏域ってこんなところ！

## 圏域別高齢者の状況

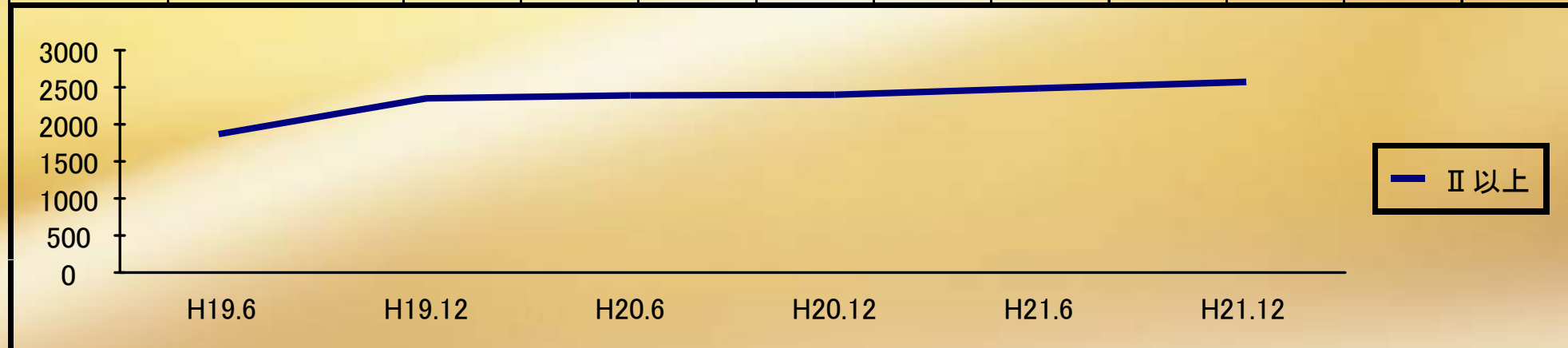
2009/3/31現在

圏域	総人口 (A)	65歳以上 (B)	高齢化率 (B/A)	認定者数 (C)	認定率 (C/B)
仙南	186,946	48,022	25.69%	7,556	15.73%
仙台	1,451,445	272,720	18.79%	44,474	16.31%
大崎	214,307	54,344	25.36%	9,079	16.71%
栗原	78,337	24,639	31.45%	4,096	16.62%
登米	87,087	24,328	27.94%	4,080	16.77%
石巻	219,016	56,520	25.81%	8,763	15.50%
気仙沼	93,760	27,563	29.40%	4,011	14.55%
計	2,330,898	508,136	21.80%	82,059	16.15%

# 気仙沼ってこんなところ！

## 要介護認定における認知症高齢者日常生活自立度（Ⅱ以上）の推移

	平成19年6月末	平成19年12月末		平成20年6月末		平成20年12月末		平成21年6月末		平成21年12月末	
		増減	割合	増減	割合	増減	割合	増減	割合	増減	割合
Ⅱ以上	1,878	2,354		2,394		2,400		2,490		2,573	
対前期	—	476	125.35%	40	101.70%	6	100.25%	90	103.75%	83	103.33%
対前年同期	—	—	—	516	127.48%	46	101.95%	96	104.01%	173	107.21%
対H19.6	—	476	125.35%	516	127.48%	522	127.80%	612	132.59%	695	137.01%



# 気仙沼ってこんなところ！

(平成21年12月末現在)

単位：人

		認知症高齢者の日常生活自立度									
		自立	I	Ⅱ a	Ⅱ b	Ⅲ a	Ⅲ b	Ⅳ	M	計	Ⅱ 以上
障害者の日常生活自立度	自立	21	3	1	0	0	1	0	0	26	2
	J1	34	33	10	8	0	1	0	0	86	19
	J2	141	260	133	143	40	2	2	0	721	320
	A1	146	279	192	286	132	19	15	0	1,069	644
	A2	88	213	165	212	102	10	15	0	805	504
	B1	50	90	40	72	40	13	10	1	316	176
	B2	64	92	75	159	146	34	27	1	598	442
	C1	9	16	15	29	32	9	22	3	135	110
	C2	11	23	20	63	116	26	97	34	390	356
	計	564	1,009	651	972	608	115	188	39	4,146	2,573
	A以下	430	788	501	649	274	33	32	0	2,707	1,489